

今月のトピックス

許可病床数変更と負担額変更のお知らせ（詳細は4ページに掲載）

病院からのお願い

院内では必ずマスクの着用をお願いいたします。マスク着用のない方は、診察室への立ち入りをご遠慮いただきます。

ろうさいニュース

第243号 2022年10月1日

労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ：http://www.niigatah.johas.go.jp

「災害の備えにお薬手帳を」

薬剤部長 中田吉則

この夏、上越でもたくさんの感染者が報告された新型コロナウイルス感染症は今もなお安心できる状況にはありませんが、オミクロン株に効果の期待できるワクチンの接種も始まるなか収束に向かうことを強く願うばかりです。この新型コロナウイルス感染症の拡大は、大きな災害ともいえますが、私たちはその経験の中から感染を防ぐためのたくさんの備えを身に付けてきました。

大きな災害といえば、新潟中越や熊本での地震や東日本大震災の津波が思い浮かびますが、この地域では関川などの大きな河川があり、台風や豪雨による水害への備えも重要です。上越市が発行している洪水ハザードマップには、新潟労災病院を含む直江津地区の広い範囲が浸水区域に想定されており、日ごろの備えの必要性を実感させられます。このろうさいニュースが発行される10月もまだ台風シーズンであり油断はできません。



災害の備えで大切なものとして、食料や水、懐中電灯などは当然ですが、是非備えに加えてもらいたいものが「お薬手帳」です。災害時にお薬手帳はとても重要な役割を果たします。災害時にはかかりつけの医療機関で診察できないこともあるかもしれません。万が一そのような状況に陥った時は、自身で治療内容やいつも飲んでいる薬を医師や薬剤師に伝えなければなりません。このような時にお薬手帳があれば、医師や薬剤師に見せることで、何の病気でどの薬が必要であるかすぐ分かり安全性の高い治療をうけることができます。但し、備えとして普段は使わない防災バックと一緒に保管しておくのは、日常の利用時に忘れてしまう



ことにもなりかえってよくありません。普段から持ち歩くかばんなどに入れ、災害時もすぐに持ち出せるようにしておくことが大切です。普段から持ち歩くことで、例えば、交通事故に遭ってしまった時（これも災害です）、携帯しているお薬手帳に血液をサラサラにする薬の記録があれば出血量が増えやすいことが予想でき救急隊や医師の慎重な対応につながります。

お薬手帳は、災害時に患者さんを守る大切な情報源になります。有効にお使いください。

☆☆☆ 医師の異動について ☆☆☆

採用(10/1)

歯科初期臨床研修医 うえだ 植田 ゆうた 優太

退職(9/30)

歯科初期臨床研修医 井村 真美

プロフィールについては、次号でお知らせします。

診療科のお知らせ

■ 内科

毎週木曜日に上越地域医療センター病院総合診療科 倉辻医師が診療を行っています。

■ 糖尿病内科

毎週金曜日に昭和大学医師が交代制で診療を行っています。

10/7 竹鼻 伸晃 10/14 山岸 昌一 10/21 八島 広典 10/28 山岸 昌一

※ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。

地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190

ブレスト・アウェアネスのおすすめ

健康診断部長 島 矢 早 苗

ブレスト・アウェアネスとは、乳房を意識して乳房の変化に気をつけて生活することをいいます。そういう生活習慣こそが、乳がんから身を守るための基本的な方法です。

ポイントは4つ。

1. 自分の乳房の状態を知ること

どんなやり方でもいいので、とにかく乳房全体を触ってみる。普段の状態を承知していると早く異常に気づきます。

2. 乳房の変化に気をつけること

注意すべき変化とは、黒っぽい赤や褐色の乳頭分泌がある、乳頭や周りの皮膚のただれ、以前より硬いところがある、皮膚のへこみ（くぼみ）など

3. 変化に気づいたらすぐ、かかりつけ医または乳腺外科医に相談すること。

検診を待っていてはだめです。

4. 40歳になったら定期的に乳がん検診を受けること

小さなしこりを探す必要はないので、いつもと変わらないかな？くらいのらかな気持ちで触ってみることを習慣づけたいものです。



◆許可病床数変更と負担額変更のお知らせ◆

患者様・ご家族様へ

令和4年10月1日（土）から
外来診療費の計算方法が変わります

令和4年10月1日より、許可病床数を“199床”に変更いたします。
これに伴い、厚生労働省が定める診療報酬点数の計算方法が変わるため、これまでと診療内容が同じ場合でも自己負担額が増えることがあります。

何とぞ、ご理解下さいますようお願いいたします。

〈医療費の計算方法が変わる主なもの〉

1. 再診時の「外来診療料」が「再診料」に変わります。今まで外来診療料に含まれていた検査や処置の費用が別に発生するようになります。
2. 再診時の投薬や注射に「外来管理加算」が加わります。
3. 特定の疾患（悪性新生物、糖尿病、高血圧、胃潰瘍、肝疾患、心疾患、脳疾患等）で通院されている方は「特定疾患療養管理料（月2回まで）」が発生します。また、院外処方箋が交付される場合は、「特定疾患処方管理加算（66点または18点）」が加わります。
4. 紹介状をお持ちでない方の初診、再診に係る費用「選定療養費（5,000円）（2,500円）」は今後発生しません。

ご不明な点がございましたら、医事課窓口までお申し出ください。

新潟労災病院 院長

新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

健診部からのお知らせ

人間ドック

○胃の検査は内視鏡で行います。

○「がん検診・生活習慣予防コース」「腫瘍マーカー」をオプションとして追加できます。

・料金 44,550円(税込)

・実施日 木曜日 8:15～



身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度)
眼と耳の機能	眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
胸部X線	※オプション項目である肺がん CT を追加される場合は省略できます
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓 胆嚢 膵臓 脾臓 腎臓 腹部大動脈
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

- ◇ 胃X線(バリウム)検査をご希望の方、又は胃の検査を希望しない方は、ご相談ください。
- ◇ 腫瘍マーカー検査を 3,300 円で追加可能です。男性:CEA,CA19-9,PSA 女性:CEA,CA19-9,CA125
- ◇ 前日の夜より、食事や飲んでいるお薬についての注意事項があります。詳しくは、人間ドックの案内をご覧ください。
- ◇ 1日ドックには、院内食堂「エデン」又は、売店で使用ができる利用券が付きます。
- ◇ お申込みは、受付日より、約 2 週間後からとなります。予約日の変更、オプション検査の追加や変更についてはお早目にご連絡ください。混み具合により希望日にご予約出来ない場合があります。
- ◇ 会社等ドック補助金の書類がある場合は、事前にお申し出ください。

お手軽ドック(生活習慣の簡易コース) 13,750円(税込)

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて胸部X線、心電図、尿検査を行います。

※予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 問診		
血圧	心電図	胸部X線	尿(糖 蛋白 潜血)
血液	肝腎機能 血糖 脂質		

膵がんコース

○膵に特化したエコー、MRI で膵がんの早期発見を目指します。

○コースは、MRI コースがおすすめです！

	内 容	料金(税込)
MRI コース	腹部 MRI 膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	28,600円
エコーコース	膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	6,930円

がん検診・生活習慣病予防・感染症コース

★は1日ドック、●はフレイル予防健診に含まれます。

	内 容	料金(税込)	
がん検診	①甲状腺	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,250円
	②肺	低線量肺CT	9,900円
		低線量肺CT 腫瘍マーカー ※腫瘍マーカーは男女で一部異なります	13,200円
	★③胃	内視鏡 血液凝固検査	16,500円
	★④大腸	便潜血(2回)	1,650円
	⑤肝胆膵腎	★●腹部超音波 肝炎ウイルス(B型、C型)	8,195円
	⑥前立腺	PSA	1,870円
	⑦乳腺	マンモグラフィ 乳腺エコー	10,120円
		マンモグラフィ	6,380円
⑧子宮	内診 子宮頸部細胞診 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)	4,400円	
⑨アミノインデックス	男性(胃、肺、大腸、膵臓、前立腺)	25,300円	
	女性(胃、肺、大腸、膵臓、乳、子宮・卵巣)		
生活習慣病予防	●⑩頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	6,050円
	⑪内臓脂肪測定	腹部CT	3,300円
	⑫骨密度	X線(腰椎+大腿骨頸部)	4,950円
	●⑬骨格筋量測定	体成分分析装置(筋肉量)	550円
感染症	⑭肝炎ウイルス	B型(HBs)、C型(HCV)	2,365円
	⑮HIV	HIV	1,430円

フレイル予防健診

○フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティが低い状態を指します。

○専門スタッフが、一人ひとりに合わせた適切なアドバイスを行います！

	内 容	料金(税込)
総合コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導＋運動指導・栄養指導	38,000円
歯科コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導	33,000円
運動・栄養コース	基本項目＋運動指導＋栄養指導	33,000円

〔基本項目〕

	内 容
身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 骨格筋量測定(歯科コース除く)
腹部超音波検査	肝 胆 膵 脾 腎臓 腹部大動脈
血液	肝・腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言(医師) 助言が必要な項目の確認(社会参加の状況、心の健康、認知機能など)、相談窓口の紹介(看護師)
個人指導	歯科指導:嚥下・咀嚼機能の評価、指導(歯科医師、歯科衛生士) 運動指導:骨格筋量測定の結果を基に各種運動の紹介(理学療法士) 栄養指導:食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導(管理栄養士)

<新規> 歯科ドック

○口腔機能低下予防のためのコースをご用意しました！

	内 容	料金(税込)
オーラルフレイル検診	嚥下、咀嚼、舌運動、口腔乾燥、咬合力、医師による診察	8,000円
歯科ドック	う蝕、歯周病の有無、顎関節、X線を用いて顎骨内外と副鼻腔の状態、医師による診察	11,000円

すべて予約制です。下記の方法でご予約ください。

- ① お電話またはFAX、医事課0番窓口にてお申し込みください。
- ② ドック・検診申込書をホームページ(<http://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロードできます。

担当: 医事課 健診係

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

FAX 025-543-7110



散歩道



小学生の頃、毎朝起きると登校前の玄関の掃除と秋の栗拾いが日課でした。

この度、数十年ぶりに姉と栗拾いをさせていただく機会に恵まれ、60代と50代のおばさん2人、童心にかえり残暑厳しい中暑さも忘れて夢中でかごいっぱいのお栗を拾いました。



自分で拾った栗は格別に美味で、親子三人競い合って栗ご飯をお代わりして食べました。落ちていた緑色のいがくりを持ち帰り、お皿にのせて秋の風景をパチリ。写真をみると楽しかった栗拾いの思い出がよみがえります。

また、来年も栗拾いが楽しめるように、元気でいたい。健康に注意して少しは運動しようと思決心した一日でした。

(Y・H)